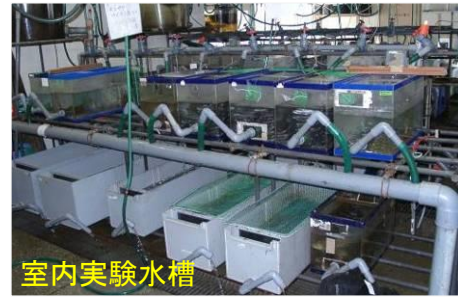


## 施設紹介



秋の本館



室内実験水槽



屋外水槽



雪中の沈殿槽管理作業

# 要覧



## 内水面漁業とは

河川や湖沼など陸水域での漁業で、宮城県では次のようなものがあります。

- 1 イワナ、ヤマメ、ニジマス、コイやアユなどの淡水魚の養殖業
- 2 ギンザケのように海で養殖される種苗の生産
- 3 アユ、イワナ、ヤマメ、コイ、フナ、ワカサギなど河川や湖沼にすむ魚の資源維持や釣りの対象となる魚を増やすための増殖事業
- 4 サケ・マスのように海で育つ資源を増やすために、人為的に種苗生産・放流する増殖事業

内水面漁業は、海面の漁業や養殖業を支えると同時に、自然と親しむ場としての河川・湖沼の積極的活用と自然の保護に貢献しています。

## ACCESS GUIDE

### ■自動車

仙台駅より 45km

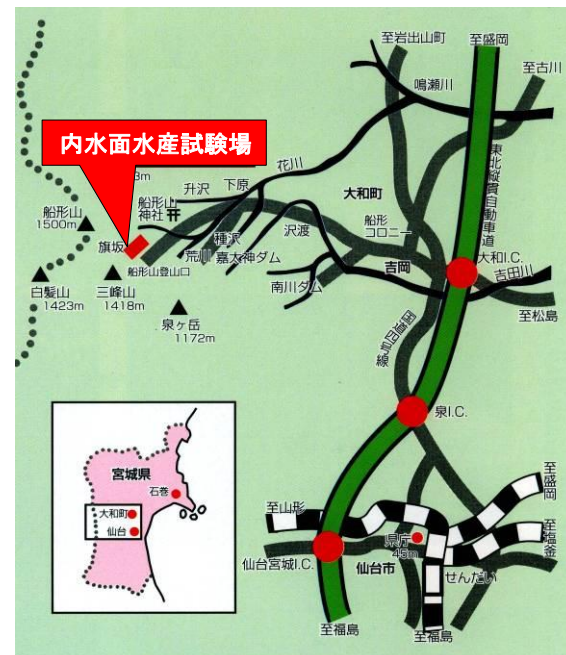
東北縦貫自動車道大和インターより 25km

### ■バス・タクシー併用

宮城交通バス・JRバス

・JR 仙台駅前から吉岡、古川、鳴子、中新田行き乗車  
(50分)吉岡志田町下車、これよりタクシー40分

・JR 古川駅前から吉岡行き乗車(30分)吉岡志田町下車、これよりタクシー40分



## 宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場 宮城県魚病指導総合センター

Miyagi Prefecture Fisheries Technology Institute  
Freshwater Fisheries Experimental Station

〒981-3625 宮城県黒川郡大和町吉田字旗坂地内

Tel 022-342-2051 Fax 022-342-2123

HP <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/naisui/>

E-mail [naisuisi@pref.miyagi.lg.jp](mailto:naisuisi@pref.miyagi.lg.jp)

## 調査研究項目

### 養殖振興

- ・サケ・マス類の選抜育種などによる優良品種作出研究
- ・優良品種及び原種の継代飼育
- ・バイオテクノロジーによる高品質サケ・マス類の量産技術開発
- ・養殖場飼育環境調査並びに養魚相談と指導



伊達いわな

### 漁業振興

- ・イワナ・ヤマメ・サクラマスなどの増殖指導
- ・アユの河川遡上状況調査
- ・河川漁場の魚類資源及び生産力調査



アユ遡上状況調査

### 漁場環境保全

- ・河川・湖沼の環境モニタリング・生物相調査
- ・河川工作物などの影響調査
- ・外来魚の影響調査
- ・希少魚の生息実態把握と保全対策



改修された魚道の調査

## 主な研究魚種

サケ *Oncorhynchus keta*



日本海側では九州北部以北、太平洋側では利根川以北の河川に遡上する。淡水域でふ化、成長し、その年の春に降海する。北太平洋で成長し、4年魚を主体に母川に遡上する。

サクラマス（ヤマメ）

*Oncorhynchus masou masou*



河川の上流部に生息し、瀬のような開けた場所を好む。雌の一部は降海してサクラマスとなり、大型化する。

オオクチバス

*Micropterus salmonides salmonidesu*



北米原産の外来魚で、県内各地の河川・湖沼やため池等に分布が拡大し、繁殖が確認されている。魚食性が非常に強く、この他、コクチバス、ブルーギル等とともに在来種に多大の影響を与えている。

アユ *Plecoglossus altivelis*



幼魚期を海で過ごし、稚アユで河川に遡上し、中流域まで生息する。主に藻類を食べ、縄張りを形成する。

エゾイワナ

*Salvelinus leucomaenis leucomaenis*



本州では河川の最上流部に生息し、河川残留型、降海型（アメマス）がある。降海型の多くは生後2年目を以降に銀毛化して海に向かう。

ギンザケ *Oncorhynchus kisutch*



北米のカリフォルニア州からアジア側の沿海州中部とサハリンまでの河川に遡上し、日本への回帰は極めて少ない。養殖では淡水域で1年間飼育後、約半年間、海面で養殖され、出荷される。

シナイモツゴ *Pseudorasbora pumila pumila*



県下最大の天然湖沼であった品井沼で最初に発見され、県内の地名を冠する唯一の魚種である。宮城県では1932年以来正式な採捕報告がなかったため絶滅したと考えられていた。1993年に魚影の郷整備調査事業の一環として内水面水産試験場が大規模な生息調査を実施し、模式産地の旧品井沼に注ぐ小河川を水源とするため池で約60年ぶりに再発見することができた。